

(シンポジウム紹介)

本学会は脳浮腫の病態解析、治療および脳神経モニタリングに携わる研究者の相互の連絡を図り、広く知識の交流を国際的に行い、脳浮腫に関する医学の進歩を促進することを目的としています。

一般演題に加え、シンポジウム、国内外からの演者による教育講演と特別講演を予定しています。第 1 回の今回は、40 年以上の歴史ある国際脳浮腫学会の第 15 回 International Brain Edema Symposium (BRAIN EDEMA 2011) と共同開催とし「脳浮腫研究の現在そして未来」を主題として討論を行なう予定です。すでに Harvard 大学から Eng H Lo 教授、Miami 大学からは M Ross Bullock 教授をはじめ、10 人の海外演者による講演が内定しています。発表の内容は、臨床医学、基礎医学と多岐に及び、” stem cell と脳浮腫” の特別シンポジウムを企画しており、その成果は、Acta Neurochirurgica に学会特集号として掲載する予定です。